

論語教室だより

『寺子屋・こども論語塾』世話人会

第 64 号

2016 (平成28) 年7月16日 (土)

葛藤する強い心と弱い心

寺子屋・こども論語塾 主宰 新田 修

人間の心は、強いのか弱いのか。皆さんはどちらだと思えますか。自殺・非行・校内暴力・家庭内暴力へ走る子供は弱いのでしょうか。ナポレオンや徳川家康など、天下を統一した為政者(政治家)は強いのでしょうか。私は思うのです。人間の心の中には、強い心と弱い心の両方があるのではないかと。そして、その二つの心が常に葛藤(どちらを選ぶか迷う)し合っているのではないかと。塾生の皆さんは毎日自分の体を鍛え、学力の向上に努めていることと思います。人は運動して体を鍛えることは、そう難しいことではありません。なぜなら、運動それ自体が楽しいこともありますが、終わった後の心地よい疲労感が心身を癒してくれるからです。しかし、学力を向上させることはどうでしょうか。なかなか難しいですよ。なぜなら、楽しいことよりも苦しいことの方が多いからです。わからない、解けない、先に進めない、イライラしてきます。精神的に重い疲労感が残ります。ですから、人は学力を向上させるよりも体を鍛える方に自然と力を入れることになるのです。それは決して間違いではありません。しかし、それでよいのでしょうか。先に述べた通り、人間には強い心と弱い心があります。人間の素晴らしさは、いつの世でも弱い心から逃げずにそれと対峙(向き合う)し、結果として強い心が弱い心に打ち勝つことを可能にしている点です。勉強が大切なことは誰でもわかっています。でも、なかなかできないのです。しかし、それを毎日し続けることは、実は心の中で強い心と弱い心が葛藤していて、強い心が勝っている証拠ではないでしょうか。新学期が始まり三ヶ月が経過しました。まもなく夏休みに入ります。塾生の皆さんはこの時期だからこそ、もっともっと自分自身を鍛え抜いて、本物の強い自分を作りあげてほしいと思うのです。

※ お知らせ

- ◆8月の論語塾は、予定通り8月20日(土)午後2時より行います。なお、9月の論語塾は9月17日(土)に行いますが、開始時間がいつもより1時間早まって午後1時からになりますので間違いのないようにして下さい。(坐禅・論語 三昧そして懇談会を行うためです)
- ◆去る6月24日(金)、大人の塾生並びに保護者の方から強い要望のありました、「第1回寺子屋・こども論語塾懇親会」が大波奨躍僧侶も参加し、和やかな雰囲気のもとに開催されました。建設的な意見も出されましたので今後活かしていきたいと思えます。参加された皆様ご苦労様でした。

